

平成二十年十二月十六日受領  
答弁第三一五号

内閣衆質一七〇第三一五号

平成二十年十二月十六日

内閣総理大臣 麻生 太郎

衆議院議長 河野 洋平 殿

衆議院議員河村たかし君提出名古屋刑務所平成十三年十二月事案に関する質問に対し、別紙答弁書を送付する。

衆議院議員河村たかし君提出名古屋刑務所平成十三年十二月事案に関する質問に対する答弁書

(1) から (3) までについて

平成十三年十二月十四日当時、名古屋刑務所においては、井戸からくみ上げた水を受水槽にため、ポンプを用いて加圧し、施設内に送水していたものであり、その送水圧力は、一平方センチメートル当たり約四キログラム(約〇・四メガパスカル)に設定されていた。

なお、右のポンプによる送水前の状態にある水の圧力については、計測しておらず、不明である。